



# たんぽぽぐみだより

2020年9月発行  
尚徳福祉会おぐら保育園

まだまだ暑い日が続きそうですが、日が落ちるのが少しずつ早くなり虫たちの涼やかな音色とともに秋の気配が感じられるようになってきました。子どもたちは夏にいろいろな経験をして、心も身体もひとまわり大きく、たくましくなったように感じます。

夏の疲れが出てくる時期です。大人も子どもも無理をせず、引き続き熱中症や感染症に気をつけながら元気に過ごしていきたいと思います。

## あそび

梅雨明けとともに水あそびがスタート。「待っていました!!」とばかりに、子どもたちのはじける笑顔と水しぶきが暑さを吹き飛ばし、とっても気持ちよさそうでした。水あそびも回数を重ねるごとに水温が場所によって違うことに気づいたり、水を入れた容器を覗くと見え方が変わることにも気づいたり、様々な発見を楽しみました。また、水あそびのお約束を知ることで、安全に遊ぶことや、みんなが楽しく遊ぶことの大切さにも気づけたと思います。

## ○お当番がんばっています○

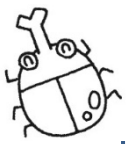
お当番活動のひとつに「ぬりえの整理」があります。これは、子どもたちが話し合いの中で決めた活動です。そのためか、率先して行う姿が見られ責任感の芽生えを感じます。また、「どうやったらきれいに整理できるかな?」と考え、工夫しようとするなど自ら学ぼうとする力も少しずつ育ってきていると感じます。子どもたちの「自分のことは自分で決めたい。」という思いを大切に見守っていききたいと思います。

## 運動会のクラステーマは…

**「みんなちがって みんないい」です。**

今年の運動会は中止になってしまいましたが、子どもたちはそれぞれの感性で自由に表現することを喜んでいきます。発表の場に向けて、みんなで楽しんでいきたいと思えます。

カブトムシの卵から幼虫が生まれました。なかなか見ることができない幼虫を見ようと、一生懸命な子どもたち。土の隙間を発見すると、「先生、ここにいる!」と目を輝かせて教えてくれます。ゼリーの餌やりを通して、虫が苦手な子もちょっぴりカブトムシとなかよしになれたような気がします。



○.....○  
秋は月がとってもきれいですね。  
月の満ち欠けや月の模様などを親子で観察してみたいかでしょうか。  
○.....○